

令和元年度 第11回安城市教育委員会定例会会議録

日 時 令和2年1月30日（木）午後1時

場 所 北部給食調理場

出席した委員 杉山春記 教育長
加藤滋伸 教育長職務代理者
近藤倉生 委員
伊奈 希 委員
久恒美香 委員

出席した職員 早川智光 教育振興部長
近藤芳永 生涯学習部長
神谷 徹 総務課長
上原就久 学校教育課長
久野晃広 生涯学習課長
名倉建志 スポーツ課長
近藤一博 文化振興課長
永井教彦 保育課長
三浦典子 保育課主幹
島田雅仁 総務課課長補佐
澤田敦至 総務課課長補佐

傍聴者 なし

開 会 午後1時

日 程

第 1 前回会議録の承認

令和2年1月9日開催の教育委員会定例会会議録

第 2 教育長等の報告

<教育長>

1月10日 愛知県都市教育長協議会

役員会・総会・研修会・講演会（名古屋市）

12日 安城市消防出初式

安城市成人式

14日 技能五輪全国大会金メダリスト表敬訪問

15日 定例校長会

16日 十日会

安城市学校保健大会

17日 総合計画審議会

21日 安城農業士会表敬訪問（ブロッコリー寄贈）

中学生フィギュアスケート全国大会出場表敬訪問

安城市ふれあいネット事業連絡協議会

22日 愛知県学校給食研究大会（名古屋市）

24日 「かがくのひろば」開会式

25日 災害対策本部運営訓練

29日 市幹部会

新規採用教職員連絡会・面接

30日 教育委員会定例会

以上に出席しました。

第 3 議題

第 4 2 号議案 令和 2 年度学校教育の指導方針について

説明：学校教育課長

内容：文部科学省及び愛知県教育委員会などの示す学校教育の基本理念に基づき、本市の指導方針を内外に示すため定める。

伊奈委員：5 ページの【人権教育】の表現が伝わりにくいと思います。

1 ページの【学校経営】の 9 の教職員が尊敬と信頼の関係の部分の表現に違和感を覚えます。

学校教育課長：表現につきまして再検討します。

久恒委員：5 ページの【人権教育】の部分で、先生方と子どもたちの人権に対する理解度を深めてほしい。

不登校の人数が増加しているが、以前と表現が変わっていない感じがする。子どもたちに寄り添う言葉表現がほしい。

学校教育課長：いじめに対する問題意識はありますが、以前と表現が変わっていないため伝わりにくいところがありますので再検討し

ます。

人権教育につきましては、教員研修の必要性を感じておりますので、各種研修の情報等を提供し、参加を呼び掛けてまいります。

加藤委員：【外国語活動・外国語】の部分で4月から小学校で教科としての外国語が始まります。適切に文言が修正されていますのでこの通りに進めていただきたい。

近藤委員：【いじめ・不登校に対する指導】の部分で、いじめの被害者側の検証が不足しているように感じる。いじめによる被害の重大さのメッセージを強く発せられないかと思います。

加藤委員：今のお話の部分で2番の文章表現のところとなると思いますがいかがでしょう。

学校教育課長：各委員の思いを反映していきたいと思います。

第43号議案 令和2年度安城教育グランドデザインについて

説明：学校教育課長

内容：市内小中学校及び保護者に安城教育の指針を示す。

加藤委員：Q-Uとは何ですか。

学校教育課長：「楽しい学校生活を送るためのアンケート」となります。様々な質問により、子どもたちの内面や感情を読み取る内容となります。5～6月に1回目を行い、分析データに基づき指針を立て実践を行います。11月に2回目を行いその実践の検証を行うものです。

加藤委員：このアンケートはどこで開発されたものですか。

学校教育課長：民間作成のもので、有料となります。

加藤委員：市で予算化されているものですか。

学校教育課長：はい。

加藤委員：Q-Uでは何のことかわかりづらいと思います。わかりやすい様にしてください。

伊奈委員：第1プランの⑥図書館学習ノートのCD化実施とはどのようなことですか。

学校教育課長：従来は冊子として活用しておりましたが、データで各校

に配信し、使いやすい様に加工できる様にし、より活用が進むようにしております。

伊奈委員：デザイン的なことについて質問ですが、矢印は何を意味するものですか。

学校教育課長：スパイラルを表現しており、下から上に向かって広がっていくイメージを出したかったためこの様な表現をしています。

伊奈委員：命の教育を前面に出すならば、その部分を前面にもって来てもよいのかと感じます。

学校教育課長：ありがとうございます。

近藤委員：イメージ的に上の文言にフォーカスするイメージを持っているが、この表現だと拡散する感じを受けます。あと矢印は分かりづらいと感じます。

学校教育課長：表現方法を検討させていただきます。

久恒委員：ふれあい学級とはどのようなものですか。また、A L Tは何人増えますか。

あと、デザイン的なことですが、文字の左右のバランスが悪いところが気になります。文字のフォントを柔らかい感じにしたほうがよい感じがします。

学校教育課長：ふれあい学級とは適用指導教室といいまして、不登校で学校に通えない子どもたちが通える場所で、現在は教育センター1階にございます。これを安城市ではふれあい学級と呼んでおります。昨年度は54名の子どもたちが市内から通っていますが、南北にも1カ所ずつ増設をして、近くで通えるようにいたします。

A L Tですが13名から17名に増員します。多くは小学校の外国語活動へ投入します。

デザインにつきましては検討させていただきます。

教育長：「Q-U」や「ふれあい学級」等の用語は追記をしていきましょう。

デザインについてもご指摘いただいたところを参考に修正をいたしますが、修正後のものはご一任いただいてよろしいですか。

(全員異議なし承認)

第44号議案 令和2年度安城市体育施設の臨時休館について

説明：スポーツ課長

内容：令和2年度安城市体育施設の休業日を変更するもので、施設改修に伴うもの。

(全員異議なし承認)

第45号議案 令和2年度幼稚園の指導方針について

説明：保育課長

内容：幼稚園教育指導要領に基づき、定める必要があるため。

加藤委員：昨年度から変わった点はありますか。

保育課主幹：大きく変わった部分はありません。

近藤委員：指導の重点【園運営】の部分で「園長の方針の下」の部分に非常に違和感がありますがいかがですか。

久恒委員：同様に感じます。方針ではなく中心としたとかの表現がよいかと思います。

加藤委員：学校でも同じですが、校長のリーダーシップの下等の表現になると思います。園長もこの指導方針に従うわけですので違和感を覚えるところだと思います。

保育課主幹：検討させていただきます。

教育長：今の件を含めまして事務局一任でよろしいですか。

(全員異議なし承認)

第4 報告事項

報告第1号 安城市文化センター及び安城市民会館のネーミングライツパートナーについて

報告第2号 令和2年安城市成人式の結果について

報告第3号 バスケットボールWリーグ安城大会の開催について

報告第4号 令和2年度第1期スポーツスクール及びスポーツ教室の開催について

報告第5号 令和2年度市民公募文化事業の採択結果について

教育長：報告第1号については説明をお願いします。

生涯学習課長：報告第1号について、補足説明

近藤委員：金額はどのように設定するのですか。入札ですか。

生涯学習課長：最低金額が、文化センターは200万円、市民会館は300万円を設定しておりまして、その施設規模やボリューム及び他市での状況を勘案して設定しております。

近藤委員：スポーツセンターの金額はいくらですか。

生涯学習課長：100万円以上で設定しております。

近藤委員：それでも応募がなかったのですか

生涯学習課長：ありませんでした。

加藤委員：愛称は碧海信用金庫さんが考えるのですか。

生涯学習課長：そうです。

伊奈委員：看板等の製作費はどこが持つのですか。

生涯学習課長：碧海信用金庫さんが持つことになっております。

久恒委員：他にも応募された企業はありましたか。

生涯学習課長：1社のみでした。

第 5 その他

総務課長：今回は、2月20日（木）午後1時30分から教育センターで開催。

閉 会 午後2時30分